

# 平成28年度北海道自給飼料改善協議会セミナー開催要領

1 テーマ チモシー主体草地の管理技術 ～基礎から最新まで～

2 趣 旨

北海道の酪農畜産は、広大な自給飼料基盤を背景に発展してきましたが、耕作放棄地の増加をはじめ、雑草の侵入、マメ科牧草率の低下などによる、収量の減少などの課題も顕在化してきております。

安定した酪農畜産経営を確立するためには、自給飼料の向上・改善に取り組むことが重要なことから、平成24年10月に道内の関係機関団体で「北海道自給飼料改善協議会」を設立して取組を行っています。

この協議会の取組みとして、喫緊の課題となっている植生改善を推進するため、総合的視点から道内の取組み、並びに個別の技術的視点から最新の雑草対策等をテーマにセミナーを開催します。

3 主 催 北海道自給飼料改善協議会

(構成団体) 北海道、北海道農業協同組合中央会、ホクレン農業協同組合連合会

公益財団法人北海道農業公社、雪印種苗株式会社、一般社団法人北海道酪農畜産協会

4 開催月日 平成29年2月23日(木) 13:30～17:00

5 開催場所 札幌全日空ホテル 3階 鳳の間  
(札幌市中央区北3条西1丁目)

6 日 程

13:30 開 会

主催者挨拶 北海道 農政部 生産局長 多田 輝美(予定)

来賓挨拶 農林水産省 生産局 畜産部 飼料課

草地整備事業班 課長補佐 河内野 慎也 氏(予定)

13:40～17:00 講演・話題提供

◎基調講演

帯広畜産大学 元教授 本江 昭夫 氏

(13:40～14:30)

「シバムギの生態と防除」(仮称)

◎話題提供 I

(1) 標茶町農業協同組合 島 壮太 氏(予定)

(14:30～15:10)

「空間情報を活用した農地管理の実例について」(仮称)

(2) 北見農業試験場 研究部 作物育種G 研究主任 足利 和紀 氏

「良質安定チモシー栽培に向けた最近の育種主体の研究成果」(仮称)

(15:10～15:30)

・・・・・・・・・・休憩 (15:30～15:45)・・・・・・・・・・

(3) 根釧農業試験場 研究部 飼料環境G 研究主幹 松本 武彦 氏

「草地生産性の改善に向けた肥培管理とコスト低減」(仮称) (15:45～16:05)

◎話題提供 II

農林水産省 生産局 畜産部 飼料課

草地整備事業班 課長補佐 河内野 慎也 氏(予定)

(16:05～16:20)

「平成28年度補正予算と平成29年度当初予算の概要」(仮称)

◎質疑応答・ディスカッション

(16:20～17:00)

座長 雪印種苗株式会社 常務取締役 研究開発本部長 高山 光男 氏